

令和5年 業種別労働災害発生状況

(令和5年1月1日～12月31日)未確定

浦河労働基準監督署

浦河署管内	令和5年			令和4年[同期]			対前年		本年分	
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	割合(%)	
全産業計	3(1)	192	195	2()	217	219	-24	-11.0%	100%	
業種内訳	製造業	()	10	10	()	12	12	-2	-16.7%	5.1%
	食料品	()	4	4	()	6	6	-2	-33.3%	2.1%
	木材木製品	()	2	2	()	2	2			1.0%
	家具・装備品	()			()					
	窯業・土石	()	1	1	()			1		0.5%
	金属・機器	()			()	1	1	-1	-100.0%	
	その他	()	3	3	()	3	3			1.5%
	鉱業	()			()					
	土石採取業	()			()	1	1	-1	-100.0%	
	建設業	2()	10	12	1()	9	10	2	20.0%	6.2%
	土木工事業	2()	8	10	1()	3	4	6	150.0%	5.1%
	建築工事業	()	2	2	()	2	2			1.0%
	木造建築業	()			()	3	3	-3	-100.0%	
	その他	()			()	1	1	-1	-100.0%	
	道路貨物運送	()	3	3	()	4	4	-1	-25.0%	1.5%
	その他の運輸	()			()					
	陸上貨物取扱	()	2	2	()			2		1.0%
	港湾荷役業	()			()					
	林業	()	2	2	1()	1	2			1.0%
漁業	()	5	5	()	3	3	2	66.7%	2.6%	
卸・小売	1(1)	2	3	()	7	7	-4	-57.1%	1.5%	
清掃業	()	2	2	()	4	4	-2	-50.0%	1.0%	
畜産業	()	129	129	()	118	118	11	9.3%	66.2%	
その他の事業	()	27	27	()	58	58	-31	-53.4%	13.8%	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により作成したものです。

死亡災害者数の()欄は交通事故(道路交通法適用)で内数。

今月のコメント	<p>令和5年の災害統計(令和5年1月1日～12月31日に発生した災害の統計)は令和6年3月までに提出された死傷病報告から集計いたしますので、これは2月末時点での速報値です。</p> <p>全産業における死亡及び休業4日以上労働災害(令和5年中に発生した災害)は195件で、前年同期より24件減少となっています。令和6年2月末までに新たに把握した災害は4件で、業種別の内訳は食料品製造業1件、林業1件、畜産業2件でした。事故の型別統計は以下の通りです。</p> <p style="text-align: center;">事故の型別統計(軽種馬産業除)(令和5年1月1日から同年12月31日まで)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>墜落、転落</th> <th>転倒</th> <th>はさまれ、巻き込まれ</th> <th>激突</th> <th>飛来、落下</th> <th>切れ、こすれ</th> <th>交通事故(道路)</th> <th>激突され</th> <th>動作の反動、無理な動作</th> <th>高温・低温の物との接触</th> <th>その他</th> <th>総計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>全体占有率</td> <td>11.6%</td> <td>20.3%</td> <td>8.7%</td> <td>7.2%</td> <td>4.3%</td> <td>8.7%</td> <td>7.2%</td> <td>7.2%</td> <td>5.8%</td> <td>5.8%</td> <td>13.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>軽種馬産業において新たに把握した災害は2件であり、災害の型の内訳は落馬1件、蹴られた1件です。</p> <p style="text-align: center;">災害の内容別統計(軽種馬産業)(令和5年1月1日から同年12月31日まで)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>落馬</th> <th>騎乗中に欄等に接触</th> <th>馬とともに転倒</th> <th>蹴られた</th> <th>踏まれた</th> <th>引っ張られた</th> <th>馬に激突された</th> <th>引き馬中に転倒</th> <th>その他(馬扱い中)</th> <th>その他(馬以外)</th> <th>総計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>38</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>全体占有率</td> <td>30.2%</td> <td>6.3%</td> <td>8.7%</td> <td>15.1%</td> <td>7.9%</td> <td>4.8%</td> <td>12.7%</td> <td>2.4%</td> <td>4.0%</td> <td>7.9%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>													墜落、転落	転倒	はさまれ、巻き込まれ	激突	飛来、落下	切れ、こすれ	交通事故(道路)	激突され	動作の反動、無理な動作	高温・低温の物との接触	その他	総計	件数	8	14	6	5	3	6	5	5	4	4	9	69	全体占有率	11.6%	20.3%	8.7%	7.2%	4.3%	8.7%	7.2%	7.2%	5.8%	5.8%	13.0%	100.0%		落馬	騎乗中に欄等に接触	馬とともに転倒	蹴られた	踏まれた	引っ張られた	馬に激突された	引き馬中に転倒	その他(馬扱い中)	その他(馬以外)	総計	件数	38	8	11	19	10	6	16	3	5	10	126	全体占有率	30.2%	6.3%	8.7%	15.1%	7.9%	4.8%	12.7%	2.4%	4.0%	7.9%	100.0%
		墜落、転落	転倒	はさまれ、巻き込まれ	激突	飛来、落下	切れ、こすれ	交通事故(道路)	激突され	動作の反動、無理な動作	高温・低温の物との接触	その他	総計																																																																										
	件数	8	14	6	5	3	6	5	5	4	4	9	69																																																																										
	全体占有率	11.6%	20.3%	8.7%	7.2%	4.3%	8.7%	7.2%	7.2%	5.8%	5.8%	13.0%	100.0%																																																																										
		落馬	騎乗中に欄等に接触	馬とともに転倒	蹴られた	踏まれた	引っ張られた	馬に激突された	引き馬中に転倒	その他(馬扱い中)	その他(馬以外)	総計																																																																											
	件数	38	8	11	19	10	6	16	3	5	10	126																																																																											
	全体占有率	30.2%	6.3%	8.7%	15.1%	7.9%	4.8%	12.7%	2.4%	4.0%	7.9%	100.0%																																																																											

令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年1月1日～2月29日)

浦河労働基準監督署

浦河署管内		令和6年			前年同期			対前年		本年分
		死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	割合(%)
全産業計		()	20	20	()	24	24	-4	-16.7%	100%
業 種 内 訳	製造業	()	1	1	()	1	1			5.0%
	食料品	()	1	1	()			1		5.0%
	木材木製品	()			()					
	家具・装備品	()			()					
	窯業・土石	()			()	1	1	-1	-100.0%	
	金属・機器	()			()					
	その他	()			()					
	鉱業	()			()					
	土石採取業	()			()					
	建設業	()	1	1	()	2	2	-1	-50.0%	5.0%
	土木工事業	()			()	2	2	-2	-100.0%	
	建築工事業	()			()					
	木造建築業	()			()					
	その他	()	1	1	()			1		5.0%
	道路貨物運送	()			()	1	1	-1	-100.0%	
	その他の運輸	()	1	1	()			1		5.0%
	陸上貨物取扱	()			()					
	港湾荷役業	()			()					
	林業	()			()					
	漁業	()	1	1	()			1		5.0%
卸・小売	()			()	1	1	-1	-100.0%		
清掃業	()			()						
畜産業	()	10	10	()	13	13	-3	-23.1%	50.0%	
その他の事業	()	6	6	()	6	6			30.0%	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により作成したものです。

死亡災害件数の()欄は交通事故(道路交通法適用)による件数で内数。

全産業における休業4日以上労働災害(令和6年中に発生した災害)は20件で、前年同期より4件減となっています。

2月中に把握した労働災害は13件で、業種別の内訳は食料品製造業1件、建設業(その他)1件、その他の運輸業1件、畜産業6件、その他の事業4件でした。軽種馬産業以外における事故の型別統計は以下のとおりです。

事故の型別統計(軽種馬産業除く)(令和6年1月1日から同年2月29日まで)

	転倒	墜落、転落	はさまれ、巻き込まれ	激突	飛来、落下	切れ、こすれ	交通事故(道路)	激突され	動作の反動、無理な動作	高温・低温の物との接触	その他	総計
件数	5	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	10
全体占有率	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	100.0%

軽種馬産業において2月中に把握した災害は6件であり、内訳は落馬1件、馬とともに転倒1件、蹴られた1件、転倒1件、その他馬扱い以外2件(交通事故、手工具によるケガ)です。

災害の内容別統計(軽種馬産業)(令和6年1月1日から同年2月29日まで)

	落馬	騎乗中に柵等に接触	馬とともに転倒	蹴られた	踏まれた	引っ張られた	馬に激突された	その他(馬扱い中)	転倒	その他(馬扱い以外)	総計
件数	2	0	2	1	0	0	0	0	3	2	10
全体占有率	20.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	20.0%	100.0%

(続紙に続く)

今月のコメント

